

新見駅周辺まちづくり検討委員会

第1回ワーキンググループ 会議要旨

日 時：令和2年11月6日（金）13：30～15：10

場 所：新見市役所南庁舎1階会議室1C

出席者：ワーキンググループ14名（欠席2名）

オブザーバー、事務局

（1）新見駅周辺まちづくりに関する現状報告

新見駅周辺まちづくりに関して、事務局から現状を報告。

（2）新見駅西エリア整備事業 都市拠点施設整備について

新見駅西エリア整備事業における都市拠点施設整備について、事務局から説明。

その他、出席者から発言のあった主な内容は次のとおりです。

- JR家族寮の跡地利用について
- 新見駅前第1駐車場について

（3）ワーキンググループおよびワークショップの進め方

ワークショップで出された意見やアンケート結果などをワーキンググループで検討し、JR新見駅周辺をこういうまちにしましょう、という方針および基本構想を作成する。これを、上部組織である新見駅周辺まちづくり検討委員会に提案し、検討委員会から市に報告する形で進める。なお、第1回ワークショップ終了後に第2回ワーキンググループを開催する。

その他、出席者から発言のあった主な内容・意見は次のとおりです。

- JR新見駅（駅舎の整備、橋上化、バリアフリー対応）と周辺施設（駅利用者の集いの場、休憩場所、商業施設など）について。
- 使いやすい駅、望まれる駅にするには幅広く意見を募って検討する必要がある。
- 高齢者の居場所として交流の場が重要である。
- 駅を中心とした町づくりについて、先進事例も検討の参考にできる。
- 新見美術館は、新見駅周辺にあって賑わっている施設であり、うまく利用できれば。車での来館が主ではあるが、JR利用者もある程度いるため、駅からの動線についても検討する必要がある。
- 民間による新見公立大学付近でのアパート建設状況と西エリアに整備される学生向けアパートについて。